

## 愛知県公害調査センターに 企画情報科を新設

昭和57年4月1日の機構改正で、愛知県公害調査センター（所長吉本健二氏）に企画情報科が新設された。

職員数は科長を始め、嘱託員の女性を含め全部で9名。

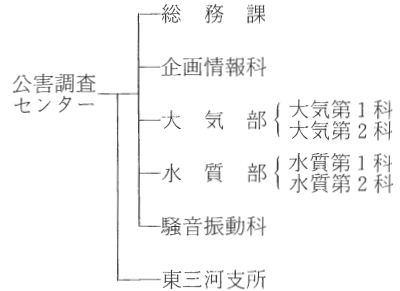
この企画情報科が設置されたのは、今日の環境行政が環境汚染を未然に防止し、環境資源の適正な保全と利用を図り、より快適な生活環境を創造することにあるのに鑑み、愛知県においては特に、環境管理システムの推進を重点としてとりあげていて、その中の1つの柱である環境情報システムの充実強化を早急に実現しようというところにある。

この環境情報システムは、各種環境資料の収集、管理及び提供の機能をもつ資料管理システムと複雑かつ高度な処理機能をもつ電算処理システムで構成されている。

そして、その役割と位置付けとしては環境情報の蓄積、解析、評価等を通じて、環境施策の構築及び行政の円滑な推進に資するとともに、県民に環境の状況、その変化等の情報を正確かつ理解しやすい形で提供する環境行政の横断的な政策支援システムとなっている。ちなみに、本所の電算機も主記憶容量4MBに強化された。

なお、これに伴い同公害調査センターの組織と、企画情報科の事務分掌は次のとおりとなった。

### 組 織 図



### 事 務 分 掌

#### 企画情報科

1. 環境保全に係る調査研究の企画及び調整に関すること。
2. 大気及び水質テレメータシステムによるデータ処理に関すること。
3. 環境保全に係る情報の収集、管理及び処理に関すること。
4. 他の部及び科の主管に属しない環境保全の調査研究に関すること。